

9 荒川区立図書館の歩み

〔 年 月 日 〕 〔 出 来 事 〕

昭和13.	4.	東京市議会で荒川図書館設立を議決
13.	8. 26	東京市荒川図書館増修工事着手
13.	10. 1	東京市荒川図書館設立 (旧地番三河島8丁目1, 352番地)
13.	10. 21	有料にて閲覧業務開始 (2銭)、開館時間は午前9時から午後9時
18.	7. 1	都制施行に伴い東京都立荒川図書館となる。
19.		このころ、灯火管制の強化、動員と応召の激増などのため日没時閉館となる。
20.	3. 20	戦争激化のため臨時休館
21.	4. 1	戦後、再開館、閲覧業務開始。開館時間は午前9時から午後5時となる。図書館の管理運営が荒川区長に委任される。当時の閲覧料は日比谷・駿河台・京橋が1回8円、荒川図書館などは1回5円、10回券と50回券もあった。
22.	10. 1	夜間開館を都内で初めて実施 (午後2時から午後9時)
23.	2. 9	国立国会図書館法制定公布
25.	4. 30	図書館法公布
25.	9. 29	区議会にて荒川図書館設置の件が提案可決
25.	10. 1	地方自治法施行により区に移管され区立となる。
25.	11. 3	読書週間の記念行事として無料公開を実施
25.	11. 8	東京都荒川区立図書館条例可決
26.	4. 11	図書館法により閲覧料が無料となる。蔵書不足のため、貸出業務を中止
26.	7. 31	東京都荒川区立図書館協議会発足
28.	8. 8	学校図書館法公布
29.	5. 30	「図書館の自由に関する宣言」採択
29.	10. 1	移転準備のため休館
30.	1. 20	荒川区会館4階に移転 (旧番地三河島2丁目1, 191番地)
30.	2. 1	荒川区会館4階で閲覧業務開始
32.	10.	日比谷図書館新築落成
34.	9. 23	図書館使用規則を改め、定期休館日を毎月14日から毎週火曜日とする。
36.	11. 1	国立国会図書館新館開館
36.	11. 14	図書館使用規則を改め、定期休館日を火曜日から日曜日とする(昭和37年1月1日実施)。
36.	12. 1	新図書館へ移転準備のため休館
37.	1. 20	新図書館落成 (荒川4丁目27番2号)
37.	12. 1	落成式 (永井荷風追悼講演会)
38.	3. 2	新図書館での閲覧業務開始、一般書の貸出業務再開
38.	4.	木曜レコードコンサート開始。16ミリフィルムなど、視聴覚資料の貸出開始
38.	9. 1	処務規程改正により、事務係と奉仕係の2係制となる。
38.	10.	定期的な読書会開始
39.	8.	児童書の貸出開始
40.	11. 1	レコード貸出開始
		3級階館の事務所となる。
		図書館使用規則を廃止し、図書館館則を制定
		図書館の利用、資料の利用を無記入式に変更
43.	4.	図書館映画会を毎月開催
44.	3.	図書館バックを配布
45.	4.	16ミリフィルム選定部会設置要綱作成

【 年 月 日 】 【 出 来 事 】

昭和46.	9. 23	尾久図書館開館
47.	4. 30	全国図書館大会において、4月30日を「図書館記念日」に制定
47.	6. 6	(旧)南千住図書館開館
48.	4. 1	図書資料の保存及び廃棄、除籍要綱作成
50.	9.	日暮里地域に「ひまわり文庫」開設
51.	10. 1	町屋図書館開館
53.	11. 30	日暮里図書館へ移動準備のため、荒川図書館でのレコード貸出中止
54.	5. 30	日本図書館協会「図書館の自由に関する宣言」1979改定を採択
54.	6. 11	日暮里図書館開館。レコードの貸出と試聴を開始
55.	4. 1	5館でコピーサービスを開始
56.	4. 1	開館時間を午前9時30分から午後7時30分までに変更、第一日曜と第三日曜を開館(午前9時30分から午後5時まで)。本の貸出しを1人5冊、15日間とする。
56.	11. 1	尾久図書館でレコードの貸出開始
56.	11. 30	「図書館利用に障害のある人々へのサービス」の基本計画の策定
57.	1. 5	障がい者サービスの市販カセットテープの貸出開始
57.	12. 5	荒川区出身の作家・吉村昭氏の作品を集め、特別コーナーを設置(～2月7日)
57.	3. 21	尾久図書館入口のスロープ化、玄関の自動ドア化、トイレの改造を実施
57.	4. 1	障がい者サービスの家庭配本と対面音訳開始
57.	6. 1	盲人用録音物等郵送貸出及び肢体不自由者用書籍小包郵送貸出の実施
57.	6. 16	初級朗読者養成講座開始
58.	4. 1	荒川区立図書館資料取扱規程施行
58.	10. 1	荒川図書館でカセットテープ貸出開始
59.	4. 25	荒川区立図書館協議会答申「学校と公共図書館との連携はいかにあるべきか」
59.	5. 7	初級点訳者養成講座開始
60.	5	小学校1年生に図書館バック配布
60.	6. 1	日暮里図書館でCDの館内利用開始
61.	4. 1	日暮里図書館でCDの貸出開始
62.	4. 1	尾久図書館でCDの貸出開始
62.	6. 4	荒川図書館長の諮問機関として「荒川区立図書館・事業検討会」が発足
62.	8.	点字付墨字郵便物が無料となる。
62.	10. 15	荒川図書館で郷土行政資料室開設
62.	12. 23	荒川区立図書館第一事業検討会「荒川区立図書館のあるべき姿を目指して」中間答申
63.	3. 31	荒川区立図書館第一事業検討会「荒川区立図書館のあるべき姿を目指して」最終答申 「荒川区基本計画 昭和63～72年度」で「中央図書館の整備」「コンピュータ・オンラインの導入」を掲げる。
63.	4. 1	貸出冊数の制限の撤廃
63.	5. 12	配本車導入、週1回の巡回開始
63.	6. 10	荒川図書館長の諮問機関として「図書館オンライン化調査委員会」及び「図書館21世紀構想調査委員会」が発足
63.	7. 1	南千住図書館に女性・ヤングコーナーを開設
63.	9. 1	荒川図書館で学校教育用ビデオテープ団体貸出開始
平成元	3. 31	図書館オンライン化調査委員会「オンライン化調査委員会報告」作成
元	7. 20	教育委員会事務局次長を委員長とする「図書館オンライン化検討委員会(同作業部会)発足
元	10. 12	荒川図書館に女性コーナー開設
元	10. 27	図書館オンライン化検討委員会(同作業部会)「荒川区立図書館コンピュータ・システム基本構想(中間報告)」報告

【 年 月 日 】 【 出 来 事 】

平成 2.	3. 27	図書館 21 世紀構想委員会「荒川区中央図書館建設構想検討報告書」報告
	2. 4. 19	図書館 21 世紀構想調査委員会作業部会と図書館オンライン化検討委員会作業部会の名称が図書館整備検討作業部会となり、それぞれ担当別となる。
	2. 5. 28	図書館オンライン化検討委員会(同作業部会)「荒川区立図書館コンピュータ・システム基本構想」最終報告
	2. 7. 25	「荒川区教育総合施設基本構想検討委員会」発足
	2. 8. 7	教育委員会事務局次長を委員長とする「図書館コンピュータ・システム検討委員会(同専門部会)」発足
	2. 11. 9	図書館コンピュータ・システム検討委員会 (同専門部会)「荒川区立図書館コンピュータ・オンライン・システム概要計画案」報告
	3. 3. 31	荒川区教育総合施設基本構想検討委員会「教育総合施設基本構想」報告 「荒川区実施計画平成 3～5 年度」で「旧南千住中学校跡地に中央図書館整備」「オンライン・システムの確立(3 年度システム開発～5 年度 3 館稼動)」を掲げる。
	3. 5. 8	教育長を委員長とする「教育総合施設基本計画検討委員会」発足
	3. 7. 31	(旧)南千住図書館の存続を求める請願、議会へ提出される。
	3. 9. 25	荒川図書館長を部会長とする「図書館コンピュータ・システム部会」発足
	3. 10. 21	教育総合施設基本計画検討委員会「教育総合施設基本計画素案」報告
	3. 12. 1	「東京都図書館情報ネットワーク」本稼動
	4. 4. 1	図書館電算化移行作業のため、尾久図書館休館(4 月 13 日から 5 月 18 日まで)
	4. 4. 13	図書館電算化移行作業のため、町屋図書館休館(5 月 19 日から 6 月 18 日まで)
	4. 5. 19	吉村昭氏の区民栄誉賞受賞に伴い、区役所 1 階玄関ホールで吉村昭作品展示会開催
	4. 5. 27	日暮里図書館で吉村昭コーナー設置
	4. 7. 1	全館、すべての日曜日の開館、月曜休館実施
	4. 7. 5	学校週 5 日制に伴い、第 2 土曜日子ども会開催
	4. 9. 12	町屋図書館で CD の貸出開始
	5. 4. 1	日暮里図書館で外国語図書(英語・ハングル図書)の貸出開始。図書のリサイクル開始 教育総合施設基本検討委員会「教育総合施設基本計画」報告 ビデオ広報の一部貸出開始
	5. 4. 8	5 館一斉の館内整理日を 3 グループに分け、第 2、第 3、第 4 木曜に交互に実施
	5. 4. 12	図書館電算化移行作業のため、荒川図書館休館(4 月 12 日から 5 月 19 日まで)
	5. 5. 20	図書館電算化移行作業のため、南千住図書館休館(5 月 20 日から 6 月 14 日まで)
	5. 7. 1	尾久・町屋の 2 館で外国語図書(英語)の貸出開始
	5. 8. 3	日暮里図書館の吉村昭コーナーを拡充
	5. 9. 1	荒川区立図書館処務規程改正(同日施行)
	5. 10. 1	図書館オンライン・システム、尾久・町屋・日暮里の 3 館で稼動
	5. 11. 9	おはなしボランティア養成講習会開始(11 月 9 日、12 月 14 日、1 月 11 日)
	5. 12. 1	「教育総合施設基本設計」開始
	6. 4. 1	図書館オンライン・システム、荒川・南千住の 2 館で稼動し、全館で稼動 荒川区立図書館処務規程改正(一部組織改正、同日施行)
	6. 6. 20	「CATVマイチャンネルあらかわ」で「図書ガイド」の毎月定期放送開始
	6. 7. 1	第 2 ブロック図書館(文京区、北区、台東区、荒川区)内雑誌分担保存調整協定施行
	6. 7. 21	「教育総合施設実施設計」開始
	6. 7. 22	荒川・南千住の 2 館で CD の貸出開始
	6. 12. 1	教育委員会で教育総合施設設計(案)について報告
	7. 2. 1	CD、カセットテープの貸出年齢制限(中学生以上)を撤廃
	7. 3.	教育総合施設建設計画住民説明会開催

【 年 月 日 】 【 出 来 事 】

平成 7. 4. 1	「教育総合施設実施設計書」報告
7. 5. 9	「CATVマイチャンネルあらかわ」で「図書館インフォメーション」の毎月2回放送に変更 第2ブロック図書館相互貸借開始（雑誌に続き図書も）
7. 6. 15	第2ブロック図書館図書・雑誌相互協力協定締結
7. 7. 5	第2ブロック図書館相互貸借用各区配本車運行開始
7. 7. 22	戦後50周年記念特別展示 南千住図書館7月22日から11月9日まで、日暮里図書館7月27日から9月21日まで、荒川図書館10月1日から10月15日まで、町屋図書館8月1日から12月26日まで、尾久図書館10月21日から12月27日まで
7. 9. 1	日暮里図書館吉村昭コーナーの展示替え
7. 10. 1	「教育総合施設図書館資料配架計画案」作成 教育総合施設建設工事開始
7. 12. 1	荒川図書館・南千住図書館で外国語図書（英語）の貸出開始、全館で貸出開始
8. 1. 31	「教育総合施設図書館図書購入等準備作業計画」決定
8. 5. 1	CD・カセットテープの貸出点数の貸出期間を3点8日間から5点15日間に変更
8. 5. 13	荒川区在住の書道家、植村和堂氏の荒川区区民栄誉賞受賞を記念して、荒川図書館に「植村和堂コーナー」設置（5月30日まで）
8. 7. 1	教育総合施設図書購入等準備作業を委託契約、図書の購入開始 「教育総合施設図書館選書協力会議」発足（平成9年30月まで）
8. 7. 20	荒川区図書館協議会廃止
8. 8. 1	荒川区社会教育委員の会議設置
9. 7. 11	尾久図書館・日暮里図書館で外国語図書（中国語絵本等）の貸出開始
9. 9. 26	尾久図書館が耐震補強工事及び給排水設備改修工事のため臨時休館（9月26日から2月11日まで）し、アクト21（男女平等推進センター）の1階で仮の図書利用コーナーを設置（10月26日から2月1日まで）
9. 11. 30	教育総合施設の建築工事完了、引渡し
10. 5. 1	（旧）南千住図書館廃館、（新）南千住図書館・荒川ふるさと文化館開館。南千住図書館・荒川ふるさと文化館で祝日開館開始。館内整理日を2グループに分け、第2・3木曜に交互に実施。ビデオテープの貸出開始（一人1点）
10. 9. 11	南千住図書館でBDSシステム（資料貸出手続確認装置）稼働開始
11. 4. 10	図書館新コンピュータ・システム稼働開始
11. 7. 26	荒川区立図書館館則改正
11. 8. 23	夏休み臨時開館開始
11. 10. 1	ビデオテープの貸出点数拡大（一人2本）
12. 4. 1	非常勤職員制度導入開始
12. 7. 1	南千住図書館女性コーナー設置
13. 3. 30	荒川区立図書館処務規程改正
13. 7. 7	インターネットによる検索・予約サービス実施。図書館ホームページ開設
13. 9. 1	図書館のあり方検討会開始
13. 12. 12	子どもの読書活動の推進に関する法律公布・施行
14. 2. 18	携帯電話による検索・予約サービス開始（iモード・J-SKY・EZ-WEB） インターネットによる貸出照会・予約照会・パスワード変更のサービス開始
14. 4.	子ども読書の日制定に伴い企画展を各館で開催（以降、毎年開催）
14. 8.	国の「子ども読書活動の推進に関する基本的な計画」策定
14. 9. 8	南千住図書館で無線LANによる無料インターネットサービス開始
14. 9. 12	南千住図書館でビジネス本コーナー設置
15. 4. 1	南千住図書館で月曜の祝日開館実施

【 年 月 日 】 【 出 来 事 】

平成15. 4	ブックスタート実施
	子ども読書記念企画展(以降、毎年開催)
15. 7. 1	全館で無線LANによる無料インターネットサービス開始
15. 8. 25	住基カードによる図書館利用者登録開始
16. 4. 3	図書館新コンピュータ・システム稼動開始
	インターネットサービスの拡大(パスワード・Eメールアドレス登録/変更、貸出延長、予約変更/取消、予約順位表示)。図書館ホームページのリニューアル。予約制限の設定(図書+雑誌=20冊、CD+カセット=5点、ビデオ=2点まで)。メールによる督促開始
16. 9	吉村昭ミニコーナーを各館に設置
16. 11. 5	予約確保資料の取置き表示開始
17. 4. 1	地域館で国民の祝日・振替休日開館実施
	南千住図書館で土曜の開館時間を19時30分まで延長
17. 5. 1	シリーズ予約登録開始
17. 5. 30	荒川区教育委員会「荒川区立図書館あり方報告書」作成
17. 7. 22	教育委員会事務局次長を長とする荒川区子ども読書活動推進計画検討委員会設置
17. 7. 29	文字・活字文化振興法が公布・施行
17. 8. 31	「これからの図書館調査懇談会」発足、荒川区立図書館視察
17. 9. 15	「これからの図書館調査懇談会」第2回開催
17. 10. 1	携帯電話版ホームページのリニューアル
17. 10. 21	図書館フェア開催(11月13日まで) 共通テーマ「来!ぶらり日本一周」(平成19年度まで開催)
17. 11. 2	「これからの図書館調査懇談会」第3回開催、現状と課題Ⅰ検討
17. 12. 17	「これからの図書館調査懇談会」第4回開催、現状と課題Ⅱ検討
18. 1.	これからの図書館調査について、アンケート実施
18. 1. 28	「これからの図書館調査懇談会」第5回開催、現状と課題Ⅲ検討
18. 2.	「荒川区子ども読書活動推進計画」(素案)策定、パブリックコメント実施
18. 2. 27	「これからの図書館調査懇談会」第6回開催、これまでの検討の総括
18. 3. 31	「これからの図書館調査懇談会」第7回開催、報告のまとめ
18. 4. 1	DVD貸出開始、ビデオテープ・DVDの貸出・予約点数変更(計2点まで)
	「荒川区子ども読書活動推進計画」策定、「これからの図書館調査懇談会」報告
18. 4. 12	南千住図書館及び区立赤土小学校が子どもの読書活動優秀実践図書館・学校の部文部科学大臣賞受賞
18. 5. 11	各館にAED(自動体外式除細動器)配置
18. 7. 5	図書館ホームページのリニューアル(検索結果の表示順序の指定機能の追加、携帯電話版絞り込み検索に出版社を追加)
18. 7. 14	無線LANサービス用デスクトップPC導入(南千住図書館はデスクトップPC4台+ノートPC4台、各地域館はデスクトップPC2台+ノートPC1台)
18. 11.	尾久図書館天井その他改修工事、荒川図書館改修・バリアフリー化(スロープ・車イス用昇降機設置)工事
18. 12. 4	区役所1階ロビーで吉村昭氏寄贈資料展開催(12月8日まで)
19. 1. 13	荒川区・荒川区教育委員会主催「吉村昭氏を偲ぶ会」開催
19. 2. 1	平成19年度当初予算(案)主要事業「汐入・図書サービスステーションの開設」発表 出産を迎える方のための読み聞かせ講習会開催
19. 2. 12	荒川区子ども読書活動推進計画事業・はやみねかおる氏講演会開催
19. 2. 16	富山県下各図書館職員他、南千住図書館視察
19. 3.	日暮里図書館昇降機耐震工事

【 年 月 日 】 【 出 来 事 】

平成19.	3.	14	荒川区立図書館資料収集要綱制定(翌日施行)
19.	3.	15	静岡市図書館協議会委員が南千住図書館を視察
19.	4.	1	図書館オンラインシステムの回線をNTT 東日本の光ファイバー(フレッツ・グループアクセスプロ)に切替え
19.	6.	1	全館で吉村昭著作コーナー及びビジネス本コーナー設置
19.	8.	10	無線 LAN サービス貸出用 PC 機種変更(南千住図書館デスクトップ PC6 台+ノート PC4 台+LAN カード 5 枚 各地域館デスクトップ PC4 台+LAN カード 4 枚)
19.	9.	8	荒川区立南千住図書館汐入図書サービスステーション開設
19.	10.	10	区教育委員会による荒川区学校図書館支援センター推進事業調査研究会議開始(図書館職員 3 名参加)
19.	12.	1	荒川区・荒川区教育委員会主催「区制施行 75 周年記念 荒川子ども読書フェスティバル」開催(指導室による小論文コンテスト及び読書マラソン・読書感想画コンクール表彰式、萩原秀行氏講演会ほか)
20.	4.	8	NPO 法人エフジャパンラオス在住担当職員、南千住図書館視察
20.	6.	12	「特色ある図書館づくり」に向けた新「分担収集分野」を決定
20.	10.	9	汐入図書SSに書架増設、資料追加配架
20.	11.	1	障がい者サービスの DAISY 録音図書・再生機の貸出開始
20.	11.	5	デイジー編集講習会開催(～7 日)
20.	11.	6	全国公共図書館児童青少年部門研究集会(宇都宮)で YA サービス事例発表(～7 日)
20.	11.	13	北日本図書館連盟児童・青少年部門研究協議会(福島)で YA サービス事例発表(～14 日)
21.	1.	9	東京荒川ロータリークラブ寄贈絵本コーナー贈呈式
21.	1.	17	第二回あらかわ子ども読書フェスティバル・第一回柳田邦男絵本大賞開催
21.	3.	1	無線 LAN 規制ソフト導入
21.	6.	23	荒川区立図書館満足度調査、各館及び汐入図書SSにおいて実施(～30 日)
21.	7.	25	布の絵本貸出開始
21.	8.	24	24 時間テレビチャリティ委員会より障がい者サービス用機器一式を受領
21.	10.	1	貸出冊数の変更、一人合計 30 冊まで。延滞者への貸出予約等停止措置の導入
21.	11.	1	荒川区立図書館相互貸借運営要綱施行
21.	11.	12	第1回復合施設の設置及び運営等に関する懇談会 同懇談会第1回図書館・文学館分科会
21.	11.	14	荒川区立日暮里図書館冠新道図書サービスステーション開設
21.	12.	15	複合施設の設置及び運営等に関する懇談会第2回図書館・文学館分科会
22.	1.	16	第三回あらかわ子ども読書フェスティバル・第二回柳田邦男絵本大賞開催
22.	1.	20	複合施設の設置及び運営等に関する懇談会第3回図書館・文学館分科会
22.	2.	16	複合施設の設置及び運営等に関する懇談会第4回図書館・文学館分科会
22.	2.	23	第2回復合施設の設置及び運営等に関する懇談会
22.	3.	10	複合施設の設置及び運営等に関する懇談会第5回図書館・文学館分科会
22.	3.	24	第3回復合施設の設置及び運営等に関する懇談会
22.	4.	1	図書館コンピュータシステムの回線をNTT 東日本の光ファイバー専用回線に切替
22.	4.	3	図書館新コンピュータシステム及び新図書館ホームページ稼動
			予約確保取置期間を8日間に設定
			全館の無線 LAN サービスの利用時間を変更、1人1回1時間、延長1回可、最大2時間に
22.	4.	27	南千住図書館BDS更新、日暮里図書館BDS設置
22.	5.		複合施設に関する検討会開催
22.	11.	12	荒川区子ども読書活動推進計画(第二次)検討委員会
22.	12.	18	汐入図書SS拡張リニューアルオープン
23.	1.	15	第四回あらかわ子ども読書フェスティバル・第三回柳田邦男絵本大賞開催

【 年 月 日 】 【 出 来 事 】

平成23.	3. 11	東日本大震災発生。この日は以後各館休館とする。南千住図書館で帰宅困難者 20 名受入 3 月 14 日まで、資料の落下や書架の傾きが大きかった荒川・町屋図書館休館 節電のため、各館午後 5 時閉館とする。(5 月 16 日まで閉館時間の変更を行う。)
23.	6. 21	区全体の節電と熱中症対策のため、図書SSを除く図書館5館が「街なか避暑地」となる。(9 月 30 日まで)
23.	9. 9	障害者福祉課との連携による特別コーナー「いつもとちがうとかんじたら…こころとからだメ ンテナンス」開催(南千住図書館、尾久図書館、町屋図書館)
24.	1. 14	第五回あらかわ子ども読書フェスティバル、第四回柳田邦男絵本大賞開催
24.	3. 9	南千住図書館ベビーステーション移設
24.	3. 19	荒川図書館にあら坊グッズの収益金で「あら坊絵本コーナー」設置
24.	6. 1	「街なか避暑地」開設。図書SSも対象(9 月 30 日まで)
24.	6. 16	荒川区芸術文化振興財団による「1-1-1 ギャラリー」お披露目イベント共催。絵本の展示 を行う
27.	7.	図書館・図書SSでの敷地内禁煙実施
24.	12.	「柳田邦男さんおすすめ絵本コーナー」を各館に設置
24.	12.	町屋図書館に車椅子昇降機設置
25.	1. 12	第五回柳田邦男絵本大賞表彰式
25.	3. 9	産業展初出展
25.	4. 1	地域館に夜間警備員配置
25.	4.	全館にてカラーコピーサービス開始
25.	5. 16	館内ビジネス支援サービス推進強化
25.	6. 11	日暮里図書館「吉村昭コーナー」の企画展「海と壁」と「関東大震災」展に天皇陛下が 行幸される
25.	10. 1	汐入図書SSの拡充
26.	1. 25	第六回柳田邦男絵本大賞表彰式
26.	4. 1	組織改正に伴い地域文化スポーツ部図書館課となる。 複合施設整備にむけて複合施設準備室が設置される。 荒川区立図書館館則、荒川区立図書館庶務規程、荒川区立図書館資料取扱規程の一部 改正
26.	10.	複合施設建設工事着工
27.	1. 24	第七回柳田邦男絵本大賞表彰式
27.	2.	複合施設の名称が公募により「ゆいの森あらかわ」に決定
28.	1	ゆいの森あらかわのロゴマーク決定
28.	1. 15	第八回柳田邦男絵本大賞表彰式
28.	4.	荒川区子ども読書活動推進計画(第三次)を策定
28.	7.	荒川区立ゆいの森あらかわ条例を制定 荒川区立図書館条例を改正し、中央図書館の設置について規定
28.	12. 18	荒川図書館閉館 荒川ふるさと文化館郷土学習資料室「吉村昭の部屋」休止
29.	1. 27	第九回柳田邦男絵本大賞表彰式
29.	1. 31	複合施設建設工事竣工
29.	3. 26	ゆいの森あらかわ、吉村昭記念文学館開館
29.	4. 1	ゆいの森あらかわ開館に伴い複合施設準備室がゆいの森課となり、図書館課が地域図書 館課となる。
29.	10. 2	日暮里図書館が施設改修工事に伴い一時休館。臨時窓口を日暮里ひろば館1階に設置 (4/20まで)

【 年 月 日 】 【 出 来 事 】

平成29.	11.	5	吉村昭記念文学館・福井県ふるさと文学館「おしどり文学館」協定締結
30.	1.	26	第十回柳田邦男絵本大賞表彰式
30.	4.		地域館(SS除く)で無線LAN(FREE Wi-Fi)サービス開始
30.	4.	21	日暮里図書館リニューアルオープン
30.	5.	27	「読書を愛するまち・あらかわ」宣言
30.	6.	29	あらかわ街なか図書館の設置開始
30.	8.	23	ゆいの森あらかわ来館者100万人達成
30.	10.	25	第6回プラチナ大賞で区の「読書を愛するまち・あらかわ」の取組みが次世代育成賞を受賞
30.	12.	21	日暮里図書館ドライエリア壁画披露会
31.	1.	25	第十一回柳田邦男絵本大賞表彰式
31.	3.	15	(仮称)新尾久図書館建設工事着工
令和元	7.	11	日暮里駅東口(ロータリーの一角)にブックポスト設置
2.	1.	15	ゆいの森あらかわ来館者200万人達成
2.	1.	31	第十二回柳田邦男絵本大賞表彰式
2.	2.	29	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として縮小開館(サービスの一部休止)
2.	3.	25	町屋図書館照明LED化
2.	4.	8	新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため緊急事態宣言が発令されたことに伴い臨時休館(5月29日まで)
2.	5.	13	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本の郵送貸出サービス開始